

芸術の秋・11月、国内だけでなく世界各地で 様々な舞台芸術祭が開催！

城崎で滞在制作をした作品も、ヨーロッパやアジアで
続々と上演された1ヶ月でした。

- ①滞任アーティストと作品
- ②滞任制作をした年
- ③上演フェスティバル

2024/11/7 ~ 20 [欧州ツアー]
パリ→アントワープ→ロッテルダム



©igaki photo studio/提供 豊岡演劇祭実行委員会

- ①市原佐都子「弱法師」
- ②2022~2023年
- ③フェスティバル・ドートンヌ、
DE SINGEL, Theater Rotterdam

11/12 ~ 13 @ロンドン



©Chen-Wei Sheng

- ①ワン・ユグアン+
ダナン・パムカス「Islands」
- ②2023年
- ③The Place

11/15 ~ 19 @パリ



提供 Hydroblast

- ①太田信吾+竹中香子
『最後の芸者たち リクリエーション版』
- ②2022年
- ③フェスティバル・ドートンヌ

11/17 ~ 19 @パリ



©Ayaka Tomokane

- ①マキシム・キュルヴェルス「OKINA」
- ②2023年
- ③フェスティバル・ドートンヌ

11/23 @香港



©bozzo

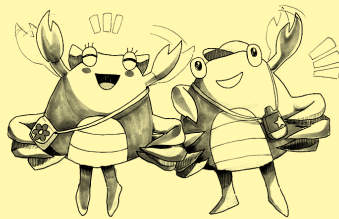
- ①contact Gonzo + TS Crew
『Building a bridge』
- ②2024年
- ③Freespace Dance2024

11/29 ~ 30 @香港



©bozzo

- ①コーンカーン・ルーンサワーン
『Mali Bucha: Dance Offering』
- ②2023~24年
- ③Freespace Dance2024



2025年も、アーティストの創作過程をのぞくことができる
地域交流プログラムを無料開催します。
この機会にぜひKIACへお越しください。

イラストコーナー

今年も城崎温泉には、カニ王国が建国。
ジョーくんとサキちゃんもお待ちしています。
豊岡高校3年むらみさん

1月のイベント

※詳細は裏面をご覧ください

1 KIACコミュニティプログラム2022-24 成果報告&トーク
「食べて、話して、考えよう！アートと地域文化のアーカイブ」
1/25(土) 11:00 ~ 16:00 〇託児あり

2 ボーハルト/ファン・デル・スホト「How to be healthy in a sick world?」
レジデンス成果発表「妖怪ナイト」
1/30(木) 19:00 ~ 〇託児あり

1,2 共通 会場/城崎国際アートセンター 料金/無料

託児サービス

託児を希望される方は、電話でKIACまでお申し込みください。
保育士さんの手配の都合上、各イベント開催日の1週間前が締切です。

掲載イベントに関する
申込・問合せ

城崎国際アートセンター [電話受付 9 ~ 17時 / 火休]

TEL.0796-32-3888 FAX.0796-32-3898

①イベント名 ②日程 ③氏名 ④人数 ⑤電話番号をお伝えください

掲載情報は、2024年12月15日時点の情報です。
今後の状況によっては予定を変更する場合があります。
最新情報は <http://kiac.jp> で確認してください。



イベントにおける
感染症対策について

WEBサイトは **kiac.jp** で検索！ //

2024年度の滞在アーティスト一覧はこちらから ➡



1月の滞在アーティストがみくだけ

KIACコミュニティプログラム2022-24 成果報告&トーク

「食べて、話して、考えよう！アートと地域文化のアーカイブ」

1月25日(土)11:00~16:00

会場／城崎国際アートセンター

※詳細は、同時配布のチラシをご覧ください。



1

ボーハルト／ファン・デル・スホート

ハウトゥービーヘルシーインアシックワールド?

「How to be healthy in a sick world?」

レジデンス成果発表「妖怪ナイト」

1月30日(木)19:00~

会場／城崎国際アートセンター

from オランダ



滞在期間 1月8日~2月3日

2

#土方巽の暗黒舞踏を研究 #但馬地域の妖怪情報求む！
#喪失と痛みの時代に必要なパフォーマンスとは？

どんな人たち？

©Annaleen Louwes



左：スーザン・ボーハルト
右：ビアンカ・ファン・デル・スホート

スーザン・ボーハルト & ビアンカ・ファン・デル・スホート (BVDS)

アムステルダムを拠点とするスーザン・ボーハルトとビアンカ・ファン・デル・スホートの二人によるアーティスト・ユニット。お互いのファミリーネーム(名字)を繋げてユニット名にしているのは、日本でもお笑い芸人のコンビ名などで馴染みの、あのスタイル。頭文字で略して、BVDSとも表記します。舞台芸術や美術が持つ既存のイメージにとらわれず、複数のアート分野をつなげたり、横断したりと、鑑賞者の常識や価値観を揺さぶるような活動を展開中。そのユニークな活動には「人間とは何か?」という根源的な問いがあります。

なにをやるの？

©Bright Hupfeld



「How to be healthy in a sick world? (=病める世界において、どうすれば健康でいられるの?)」をテーマに、古くから湯治場として栄えた城崎温泉で、新作パフォーマンスのリサーチを行います。日本の文化や風土から生まれた舞台芸術「舞踏」、民間信仰において人知を超えた存在である「妖怪」をキーワードにリサーチを行い、その過程を「舞踏ワークショップ」や「妖怪ナイト」というイベントで共有します。

3月までの
予定

2月下旬 — 日野浩志郎+古舘健+藤田正嘉+谷口かな+前田剛史『Phase Transition II』地域交流プログラム

3月下旬 — 松本奈々子・西本健吾／チーム・チープロ『河童のひとKappa Man』のための「水辺と変身」をめぐるリサーチプロジェクト 成果発表

3月29日(土) — エロワ・オルタンス・ンダ『Le Palmier』試演会 from コートジボワール

